



# モバイル充電安全認証の手引き

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

# モバイル充電安全認証の概要



MCPC (モバイルコンピューティング推進コンソーシアム) は、業界の枠を越えてモバイルコンピューティングを普及促進することを目的とし、1997年に発足した任意団体です。

このたび、MCPCはスマートフォンなど充電における事故の抑制を目指し、安心・安全な充電機器の普及促進のためにモバイル充電安全認証を策定しました。本プログラムは、充電機器の安全機能を検証し、安全な充電機器には認証マークを発行することで、目的の達成を目指します。

認証マークを表示している製品であれば、ユーザーが簡単かつ安心して安全な充電機器を把握することができます。

モバイル充電安全認証とは、MCPC所定の試験に合格した製品に対して、当該製品が本認証に準拠していることをMCPCが認めるものです。

受検者は、当該製品に対してMCPC安全認証ロゴを使用することができ、ユーザーはその製品がMCPCが定める基準に適合しているということを明確に知ることができます。

MCPC安全認証ロゴを製品に取得することを希望する受検者は次項からの対応が必要となります。

基本性能・各種保護機能・焼損防止対策など

# ロゴ取得方法の概要 (1)

## 受検者は規格書を入手します

### 規格書を入手します

- MCPC TR-021 USB充電インタフェース安全設計ガイドライン
- MCPC CTS-011 モバイル充電安全認証プログラムテスト仕様書
- MCPCモバイル充電安全認証ロゴ利用申請書

## 受検者は製品開発をします

### 製品開発

- MCPC TR-021 USB充電インタフェース安全設計ガイドラインの規格を満足する製品を開発します。
- MCPC TR-021認証チェックリストで必要な試験データを取得します。

## 受検者はMCPC指定認証機関へ申し込み手続きをします

### MCPC指定認証機関へ申し込み手続き

- MCPC指定認証機関へ申し込み手続きをします。
- 認証に必要な各種書類を入手します。
- MCPC指定認証機関から契約書類を入手します。

### MCPC指定認証機関へ各種書類、契約書類を提出

- MCPC指定認証機関へ認証に必要な各種書類、契約書類を提出します。

### MCPC指定認証機関へ基本認証費用の支払い

## MCPC指定認証機関でテストを実施します

### MCPC指定認証機関で製品テストを実施

- MCPC指定認証機関の指示に従い試験対象製品とMCPC TR-021認証チェックリスト（データ記載済み）を提出します
- MCPC指定認証機関で製品テストを実施します。

# ロゴ取得方法の概要 (2)

## 受検者はMCPCへロゴ使用同意書を提出します

### モバイル充電安全認証ロゴ使用同意書

- ・ 受検者はMCPCへモバイル充電安全認証ロゴ使用同意書を提出します。

### ロゴ使用関連書類が届きます

- ・ MCPCからとロゴ使用関連書類が届きます。

## MCPCから受検者へ合格証明書 (ID) を発行します

### 合格証明書 (ID) 発行

- ・ テスト合格後にMCPCから受検者へ合格証明書(ID) を発行します

### MCPC認証サポート企業一覧とリンクへの掲載

- ・ 受検者が希望する場合は、「MCPC認証サポート企業一覧とリンク」に、申請企業のロゴとHPへのリンクの掲載が可能となります。

# 受検者は規格書を入手します



## 規格書を入手します

モバイル充電安全認証に合格できる製品を受検者で開発するめにめに受検者はMCPCで発行する規格書を入手できます。

### MCPC TR-021 USB充電インタフェース安全設計ガイドライン

本安全認証プログラムの基本規格書となり、認証合格のためには本ガイドラインに適合した製品を開発する必要があります。以下のURLから無償でダウンロード入手できます。

[http://www.mcpc-jp.org/press/pdf/TR-021\\_141008.pdf](http://www.mcpc-jp.org/press/pdf/TR-021_141008.pdf)

### MCPC CTS-011 モバイル充電安全認証テスト仕様書

本安全認証プログラムのテスト仕様書となります。

MCPC TR-021認証チェックリストとセットで購入していただきます。

#### 【購入価格】

- ・ MCPC非会員：30,000円
- ・ MCPC会員：無償

#### 【購入方法】

- ・ 以下のURLのページの指示に従って購入してください。  
支払い方法は、が選択できます。

<http://www.mcpc-jp.org/>

- ・ 受検者が購入後にMCPCからダウンロード用のIDとPASSを発行します。  
本IDは会社様単位で利用でき、複数の製品開発に利用できます。
- ・ テスト仕様書のマイナー改版に伴う追加費用は基本的に発生いたしません、大幅な改版の場合においては追加購入が必要となる場合がございます。

### MCPCモバイル充電安全認証ロゴ利用申請書

認証試験に合格した製品に認証ロゴを付けるための申請書です。

## 製品開発

- 受検者は、MCPC TR-021 USB充電インタフェース安全設計ガイドラインの規格を満足する製品を開発します。本ガイドラインは定期的に内容が更新されますので最新版を参照してください。ロゴ使用契約後に希望する受検者にはガイドライン等の更新前にEメールなどでMCPCから通知します。
- 開発において、本ガイドラインの内容について問い合わせがある場合は以下のメールアドレスまでEメールでお問合せください。  
MCPC技術問い合わせ担当： [office@mcpc-jp.org](mailto:office@mcpc-jp.org)
- MCPC TR-021認証チェックリストで必要な試験データを取得します。

# 受検者はMCPC指定認証機関へ申し込み手続きをします



## MCPC指定認証機関へ申し込み手続き

- MCPC指定認証機関へ申し込み手続きをします。

### 【現在のMCPC指定認証機関】

認証機関のURLをクリックするとそれぞれの認証サイトにリンクし各種情報が入手できます。

申請する認証機関が決まりましたら、認証機関サイトの手順に従って認証手続きをしてください。

認証機関	住所・連絡先	認証費用
アリオン Allion Japan <a href="http://www.allion.co.jp/">http://www.allion.co.jp/</a>	住所：〒141-0022 東京都品川区東五反田三丁目20-14住友不動産高輪 パークタワー1F/12F TEL：03-5488-7368（9:00~18:00）	MCPC手数料 MCPC会員：30000円 MCPC非会員：60000円 認証試験費用 認証機関にお問い合わせください

- 上表の認証機関のURL先のページの指示に従って認証機関へ申し込み手続きを行ってください。
- 認証機関より、認証に必要な各種書類を入手します。
- 認証機関より、MCPC指定認証機関との契約書類を入手します。
- 認証費用につきましては、MCPC手数料と認証試験費用をまとめて認証機関から請求されます。

## MCPC指定認証機関へ各種書類、契約書類を提出

- MCPC指定認証機関へ認証に必要な各種書類、契約書類を提出します

## MCPC指定認証機関へ基本認証費用の支払い

- MCPC指定認証機関へ認証費用の支払いをします。  
MCPC手数料と認証試験費用をまとめて認証機関から請求されます。
- 支払い方法などの詳細はMCPC指定認証機関の指示に従ってください。

# MCPC指定認証機関でテストを実施します



## MCPC指定認証機関で製品テストを実施

- MCPC指定認証機関の指示に従い試験対象製品とMCPC TR-021認証チェックリスト（データ記載済み）を提出します。
- MCPC指定認証機関で製品テストを実施します。
- 円滑に製品テストを実施するために、MCPC指定認証機関から受検者への問い合わせについては可能な限り回答の協力をお願いします。



# 受検者はMCPCへロゴ使用同意書を提出します



## モバイル充電安全認証ロゴ使用同意書

- ・ で入手した「MCPCモバイル充電安全認証ロゴ利用申請書」に必要事項記入の上、MCPC事務局に提出します。

## ロゴ使用関連書類が届きます

- ・ MCPC事務局で、「MCPCモバイル充電安全認証ロゴ利用申請書」を受領後に、ロゴデータ、ロゴ利用マニュアルをEメールにて指定のアドレスに送付いたします。

# MCPCから受検者へ合格証明書（ID）を発行します



## 合格証明書（ID）発行

- テスト合格後にMCPCから受検者へ合格証明(ID) を発行します。
- 合格証明書発行後は製品にロゴをマーキングして発売することができます。
- 実際のMCPCロゴの使用においては、MCPCから配布したロゴ利用マニュアルのルールに従うこととします。

## MCPC認証サポート企業一覧とリンクへの掲載

- 受検者が希望する場合は、「MCPC認証サポート企業一覧とリンク」に、申請企業のロゴとHPへのリンクの掲載が可能となります。
- 希望する場合は、以下の情報をEメールに記載してMCPC事務局宛に送付してください。
  1. リンク先URL  
当該製品カテゴリにつき、日本語サイト用・英語サイト用 各々1箇所ずつ（日・英同じURLでも可）、原則、以降変更を必要としない場所としてください。
  2. 会社名、製品名、合格証明（ID）